

PCB廃棄物の期限内処理の早期達成に
向けた追加的方策の検討について
(パブリックコメント案の概要)

環境省

はじめに

- 環境省は、北九州市の皆様とお約束した処理期限を安全確保を大前提とし、1日でも早く確実に達成するための追加的方策案について、検討を行っております。
- この追加的方策案について、昨年12月21日から本年1月19日までパブリックコメントを募集いたしました。
- 環境省として、パブリックコメントの結果を踏まえ、北九州事業において期間内に1日でも早く確実にPCB処理を完了するよう取り組んでまいります。

1. 掘り起こし調査の強化

各地域において未把握の使用中の高濃度PCB使用製品・廃棄物の掘り起こし調査を早期に、確実に実施するための措置

- ① 環境省が中心となって、調査対象事業者データをアップデートし、都道府県市に提供
- ② 事業者に対する都道府県市の立入り調査権限等の強化

2. 使用中の高濃度PCB使用製品への対応強化

PCBの製造中止から40年以上経った現在においても、なお使用中の高濃度PCB使用製品に対応するための措置

- ① 高濃度PCB使用製品について、一定の期限を設けてその使用廃止を義務付け
- ② 電気事業法の電気工作物に該当する高濃度PCB使用製品(トランス・コンデンサ)については、電気事業法の枠組を活用して、経済産業省を中心に、確実にその使用を廃止

3. 高濃度PCB廃棄物の確実な処理のための対応

未処理の高濃度PCB廃棄物のJESCOへの処理委託が確実に行われるよう

- ① 処理期限内にJESCOへの処分委託をする見込みのない事業者に対する改善命令
- ② 都道府県市による行政代執行の仕組みの導入